

くまの 議会だより

力走!
次のランナーへ
タスキをつなげ!!



(第1回 新春熊野スター駅伝大会にて)

11月臨時会
12月定例会

- 英断! 議員報酬を削減!! ②
- 12月定例会一般質問「ズバリ、町政を問う!!」 ⑤
- 国会へ要望書を提出&公園整備の先進地を視察 ⑩
- わたしのひとこと ⑪
- グループ紹介「筆の里スポーツクラブ青竹踏み」 ⑫

■報告事項

- 専決処理した区域地区(15-1)汚水管渠工事請負契約の変更の報告について

- 専決処理した区域地区(15-1)汚水管渠工事請負契約の変更の報告について

- 専決処理した区域地区(15-1)汚水管渠工事請負契約の変更の報告について

■議決事項

- 特別議の議題で非議動のものについての報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案について

- 特別議の議題で非議動のものについての報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案について

- 特別議の議題で非議動のものについての報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案について

- 町道の路線変更について
- 区域地区の「区域」と「字」の境界を変更するについて

- 町道の路線変更について
- 区域地区の「区域」と「字」の境界を変更するについて

- 町道の路線変更について
- 区域地区の「区域」と「字」の境界を変更するについて

- 熊野町立図書館(仮称)用地造成事業特別会計補正予算(第3回)について
- 役場庁舎東に町立図書館を建設するための用地造成工事に関する契約締結について

- 熊野町立図書館(仮称)用地造成事業特別会計補正予算(第3回)について
- 役場庁舎東に町立図書館を建設するための用地造成工事に関する契約締結について

- 熊野町立図書館(仮称)用地造成事業特別会計補正予算(第3回)について
- 役場庁舎東に町立図書館を建設するための用地造成工事に関する契約締結について

- 平成15年度熊野町介護保険事業特別会計補正予算(第3回)について

- 平成15年度熊野町介護保険事業特別会計補正予算(第3回)について

- 平成15年度熊野町介護保険事業特別会計補正予算(第3回)について



●役場前の庁舎橋付近

■報告事項

- 専決処理した区域地区(15-1)汚水管渠工事請負契約の変更の報告について

- 専決処理した区域地区(15-1)汚水管渠工事請負契約の変更の報告について

- 専決処理した区域地区(15-1)汚水管渠工事請負契約の変更の報告について

■議決事項

- 特別議の議題で非議動のものについての報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案について

- 特別議の議題で非議動のものについての報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案について

- 特別議の議題で非議動のものについての報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案について

- 町道の路線変更について
- 区域地区の「区域」と「字」の境界を変更するについて

- 町道の路線変更について
- 区域地区の「区域」と「字」の境界を変更するについて

- 町道の路線変更について
- 区域地区の「区域」と「字」の境界を変更するについて

- 熊野町立図書館(仮称)用地造成事業特別会計補正予算(第3回)について
- 役場庁舎東に町立図書館を建設するための用地造成工事に関する契約締結について

- 熊野町立図書館(仮称)用地造成事業特別会計補正予算(第3回)について
- 役場庁舎東に町立図書館を建設するための用地造成工事に関する契約締結について

- 熊野町立図書館(仮称)用地造成事業特別会計補正予算(第3回)について
- 役場庁舎東に町立図書館を建設するための用地造成工事に関する契約締結について

- 平成15年度熊野町介護保険事業特別会計補正予算(第3回)について

- 平成15年度熊野町介護保険事業特別会計補正予算(第3回)について

- 平成15年度熊野町介護保険事業特別会計補正予算(第3回)について



●役場横の図書館建設予定地

総務部関連質問



町政を聞く!!

合併・巡回バス・教育問題。「三世代が住みよい緑の生活創造都市」を目指すには、これから熊野町に何が必要なのか。住民の気になる問題について8人の議員が質問を行った。

Q 合併の諸問題について

A 諸問題を慎重に検討していく

Q 南田識品

①国・県からの合併に対する情報
はどの程度提供があるのか。
②実施中の事業に関する問題等で
つじつ。

A
平本町長

①国・県からの合併に対する情報
はどの程度提供があるのか。
②実施中の事業に関する財源等に
ついて。
③単独町制を維持していく」と
が町民の利益になるのではな
い。
町村合併について、

①合併に関しては、マスコミも特
に関心が高く、時には国や発
表を直ちに取り上げるため、
県からの通達より早く情報を
受ける場合がある。町は通達
等を確認の上、町広報やホー
ムページ、あるいはあるいは



Q 9月議会における議員発議について

A 最終判断は議会の意思決定に委ねたい。

Q
南田識員

の日足例線(左)、業種発展によ

A
平本町長

レトロモード

9月定期議会で、議員免選により議員定数条例の変更が提案された。癡業者からは「町國の要望であり、経費削減の目的」と説明があつたが、私は「4年先の選舉のことを想ひ必要はない。その前にすぐさま町民の要望が多かつた議員報酬の減額を同時に実施する」とやめる」と提議した。しかし、定数削減の未可決され報酬減額は出来なかつた。

9月議会定例会において、議員の定数を削減されたことは、行政改革を推進する上での議会の英断であると高く評価している。町民の意見が適切に反映される町議会議員の定数と報酬の問題について、議員皆様方の意思決定に委ねたいと考えているので、引き続き議会の中で活躍していただきたい。



単独費は10億2千万円程度になる見込み。

方財政の悪化から合併は避けられないと一般的には言わされてきたが、最近では大きな自治体になることが万能と考えるべきではなく、もう一度原点に返って地域の未来を考え直そうという声がある。このようなことから、引き続き諸施策や法整備、各近隣町の動向を把握して慎重に方向性を見極めていきたい。

Q 熊野町の自立について(合併問題)

A 今後も合併について情報公開と意見聴取を行っていく。

Q 田原議員

海田の町長選挙では合併を白紙に戻し、住民投票で是非を問う姿勢の山岡町長が誕生した。この結果を町長はどう捉えているか。

また、細野町が広島市と合併をするとした場合、地理的な条件からしても「因羽部」として扱われるだけである。無理な大型公共工事を財政破綻寸前の広島市と合併するより、細野町が自立する道

へ町民の知恵と力を合わせようではないか。

非常に厳しい状況にある。今後もまちづくりを考える上で、広報やホームページなどで情報提供や意見聴取を行いながら合併問題も含めて慎重に検討していくなければならないと考えている。

Q 平本町長

海田町長選挙の結果については、直接感想を述べる立場にはないが、山岡町長は町民の意思を受けて町政の舵取りを頑張っていただきたいたと思う。

合併については、広島市に限らず全国的に地方自治体の財政

Q 平成16年度予算について

A 厳しい財政を踏まえた、より一層効率的でスリムな行政システムを目指す。

平成16年度予算編成にあたって、各部門・各補助団体の補助金について約12%カットの緊縮財政予算案を作成中と聞いているが、①交付税の減額予告があったのか②行政サービスの低下はあるのか③今後の財政についてほどのようにお考えしているのか。

必要性かつ、緊急性の高い施策について、限られた財源を有効的に活用し、積極的に推進していく事が重要であると、いう認識のもと、予算編成作業を行っている。

③国において「三極一体の改革」

が検討される中で第3次行政改革大綱の推進を因り、効率的でスリムな行財政システム

Q 平本町長

①平成16年度予算編成にあたっては今後のまちづくりにとって

●町内防犯パトロールの様子

Q 町内夜間パトロールについて

A 来年度も引き続き事業展開していきたい。

Q 藤河議員

犯罪防止のため現在夜間パトロールが4人体制で行われているようである。犯罪が多くなっていく中で、町民の安全を確保する事業として期待しているが、その実態と今後の計画はどのように考えているか。

Q 平本町長

本町の近年の犯罪発生状況を見ても、年を追うごとに増加しており、安全と平穏を保つため、警察はもとより行政はもとより個人・コミュニティの対応が問われている。「防犯を構築し、限られた財源の有効活用を図り行政サービスの維持向上を目指していく。

③昨今の経済情勢を考えると、業の見通しは決して明るいとはいえないため、より一層の事務事業の見直しと、「事業の選択と集中」を実行していく考えている。



Q 前土井総務部長

防犯パトロールは11月1日から事業実施している。研修・教育を受けた警備員が4人体制で、夕刻から午前0時まで日曜・祝日を除き毎日町内の巡回を行っている。業務内容は、徘徊令たむらする青少年への声かけ、帰宅指導、廃棄物不法投棄の警戒等が主である。

「犯罪に強いまちづくり」を目標

に、町民の方へ積極的な声かけによる犯罪防止警戒に心がけるとともに、警察や消防とも連携しつつ平成16年度も引き続き実施していきたいと考えている。

防犯パトロールは11月1日から事業実施している。研修・教育を受けた警備員が4人体制で、夕刻から午前0時まで日曜・祝日を除き毎日町内の巡回を行っている。業務内容は、徘徊令たむらする青少年への声かけ、帰宅指導、廃棄物不法投棄の警戒等が主である。

「犯罪に強いまちづくり」を目標に、町民の方へ積極的な声かけによる犯罪防止警戒に心がけるとともに、警察や消防とも連携しつつ平成16年度も引き続き実施していきたいと考えている。

Q 藤河議員

防犯パトロールは11月1日から事業実施している。研修・教育を受けた警備員が4人体制で、夕刻から午前0時まで日曜・祝日を除き毎日町内の巡回を行っている。業務内容は、徘徊令たむらする青少年への声かけ、帰宅指導、廃棄物不法投棄の警戒等が主である。

「犯罪に強いまちづくり」を目標に、町民の方へ積極的な声かけによる犯罪防止警戒に心がけるとともに、警察や消防とも連携しつつ平成16年度も引き続き実施していきたいと考えている。

民生部関連質問

Q 高齢者にとっての町内一齊清掃について

A 今後も熊野町公衆衛生推進協議会に対しても情報提供を行っていく。

Q 福垣内議員

A 今後も熊野町公衆衛生推進協議会に対しても情報提供を行っていく。

A 田島生活環境課長



●町内一齊清掃の様子



Q 町民が待望している温水プールについて

A 厳しい財政状況もあり、現段階では具体的な計画はない。

Q 福垣内議員

A 平成14年12月の一質問で「高齢する介護・医療費用の抑制に強力な防護措置の対策」を要望した。その答弁として「温水プールを検討したい」ということであった。

①その後の計画の進捗状況は。

②建設資金は、国・県から補助金が割りられるのか。

A 平本町長

介護保険料抑制のための施設として健康増進により介護を必要としない体力作りの一例として温水プールを申し上げた。

①施設規模や利用形態、財源確保や設置場所等の問題もあり、現在は具体的な計画までには至っておらず調査研究中である。



Q 町内巡回バスについて

A 今後も引き続き各種調査研究を行っていく。

Q 山野議員

A 6月議会で今年度中に調査をして報告することであったが、

①どのような調査をしたのか。

②結果はどうだったのか。

③町内実施計画の予定は。

①調査内容については、路線バス会社との協議、先進地への視察

県及び陸運支局等と様々な問題について協議を行なった。

②巡回バスを運行するためには道路運送法上の許可が必要となり、バス会社との競合を避ける調整が必要となる。また単町運営では多大な経費が必要と見込まれる。

③費用対効果、財政的負担等課題が多いため今後もうしばらく調査研究を行いたい。

A 石井企画課長

Q 町内巡回バスの検討は進んでいるのか

A 現在、各関係機関と協議中である。

Q 田原議員

巡回バスを検討するにあたっては①バス会社との接場、問題点やコースの検討などの情報公開をし、町民に考える材料を提供する」と。
②アンケートや懇親会などで町民の意見・提案を汲み出すこと。
また、巡回バスをはじめている町（府中・坂）の状況はどうか。

巡回バスではなく「福祉送迎車」には出来ないのか。



建設部関連質問

Q 伊藤議員

当該要綱第2条第2項の手続きについて、一区画あたりの負担金設定40万円は妥当であるのか。この算出根拠を求める。また、

生活保護者や母子家庭、年金受給者失業者等に重くのしかかる考

A 石井企画課長

現在、先進地の事例調査や、バス会社との運行ルートや法的問題

経費等について陸運局、公安委員会等とも協議を行なっている。巡回バスの実施には、多くの課題や条件を克服する必要がある。最大の課題は道路の幅であり、5.5m以下の道路幅では認可が下りない可能性が高く、また広い道路であれば、既存のバス路線との競合が運行している経緯がある。いずれも一便あたり15~16人程度の利用者数である。

「福祉送迎車」については、類似的な事業として、熊野町社会福祉協議会に「福祉移送サービス」を委託実施している。

Q 伊藤議員

A 貞永水道課長

巡回バスは消防防災の観点、さらには災害対策、および新時代に即した消防団のあり方についても、密集中市街地火災など、熊野町の実状を踏まえた消防防災の観点、さらには災害対策、および新時代に即した消防団のあり方についても、密集中市街地火災など、熊野町の実状を踏まえた消防防災の観点、さらには災害対策、および新時代に即した消防団のあり方についても、

本町においても被害の大きかつた先般の芸予地震を洗礼とした危機管理のあり方という観点から、密集中市街地火災など、熊野町の実状を踏まえた消防防災の観点、さらには災害対策、および新時代に即した消防団のあり方についても、密集中市街地火災など、熊野町の実状を踏まえた消防防災の観点、さらには災害対策、および新時代に即した消防団のあり方についても、

Q 防災対策の現状と課題について

A 実感に即した防災体制作りを進めていく。

Q 平本町長

地域防災計画の改正に取組んでおり、「震災対策編」を追加し、地震災害等への対応について強化をはかりていく。

また、消防団のあり方については、近年、団を取り巻く環境は変化しており、地域における意識の変化や、サラリーマン団員の増加等さまざまな問題を抱えている。これらを踏まえ、行革推進室において適正な団員数への定数改正等、より効果的に活動できる体制づくりを進めている。これらのことから、現在、

地域防災計画の改正に取組んでおり、「震災対策編」を追加し、地震災害等への対応について強化をはかりていく。

Q 伊藤議員

地域防災計画の改正に取組んでおり、「震災対策編」を追加し、地震災害等への対応について強化をはかりていく。

Q 告示第82号「熊野町高所配水団地水道施設の譲受に関する取扱要綱」について

A 水道施設の譲受については一定の手続きは必要。

えられる。この場合、無利子の融資や長期返済等町が考える必要があると思われる方針を考えているか。

生活用水を井戸水等により各自で確保するが、町水道区域内に団地管理の受水権を設置し、そこから給水を各家庭が行なっている状況である。この水道施設は組合財産であり、施設の譲受については全員の同意が必要であると考える。

全ての団地の施設の改良・取替えに必要な額と減価償却・維持管理費等を計算し、区面あたりの事業費の安価な団地の1/2を負担していただきことにした。

なお、この負担金の請求は個人ではなく団体もしくは代表者宛に行なうものであるため、費用の捻出方法は各団地で協議していただきたい。

教育部関連質問

Q 通学区域の弾力化について

A 町内全体の学校水準の向上に貢献している。



Q 大瀬戸議員

通学区域の弾力化により、中学校の選択が可能となる、多くの生徒がこれを希望しているようである。しかししながら、この弾力化本来の目的とは違う理由で、通学区域の外の中学校へ入学を希望している

生徒が多くいるとの聞いた。どのような理由で弾力化を希望したのか。教育長は現状を把握しているか。

また、特定の学校に偏った入学希望がある状況をどのように捉えているか。今後の見通しと対応を含めた回答を求める。

A 西原教育長

弾力化希望の理由は「クラブ活動関係」が約5割、「友人関係」が約2割、「通学の距離」が1割程度になつており、特に問題があるとは捉えていない。各小中学校の校長とも連絡を取り合っているが、おおむね良好な学校運営がされているようである。弾力化が始まつて3年目を迎えるが、児童生徒、保護者の自主的選択精神の涵養と、学校制は教職員の意識改革

と魅力ある学校づくりに励み、町内全体の学校水準の向上に貢献していると考えている。弾力化は県内においても広島市・尾道市等が検討しており全国的に広がりを見せる傾向にある。

Q 西原教育長

現在実施している外国人の英語指導助手の派遣は、中学校での英語教育の充実と小学校における国際理解教育を目的としている。こ



Q 平成16年度の予算編成について

(学校教育費の増額)

A 今後も引き続き前向きに考えていく。



Q 通学区域の弾力化について

A 町内全体の学校水準の向上に貢献している。



Q 大瀬戸議員

通学区域の弾力化により、中学校の選択が可能となる、多くの生徒がこれを希望しているようである。しかししながら、この弾力化本来の目的とは違う理由で、通学区域の外の中学校へ入学を希望している

生徒が多くいるとの聞いた。どのような理由で弾力化を希望したのか。教育長は現状を把握しているか。

また、特定の学校に偏った入学希望がある状況をどのように捉えているか。今後の見通しと対応を含めた回答を求める。

A 西原教育長

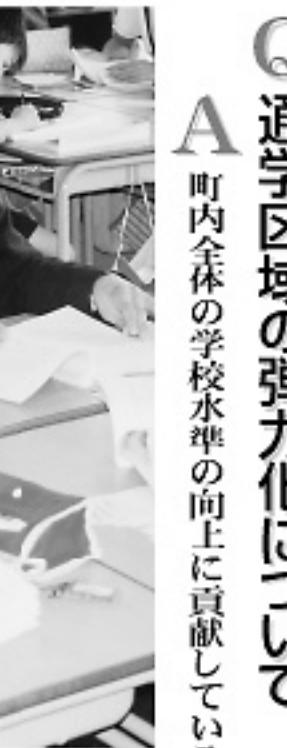
弾力化希望の理由は「クラブ活動関係」が約5割、「友人関係」が約2割、「通学の距離」が1割程度になつており、特に問題があるとは捉えていない。各小中学校の校長とも連絡を取り合っているが、おおむね良好な学校運営がされているようである。弾力化が始まつて3年目を迎えるが、児童生徒、保護者の自主的選択精神の涵養と、学校制は教職員の意識改革

と魅力ある学校づくりに励み、町内全体の学校水準の向上に貢献していると考えている。弾力化は県内においても広島市・尾道市等が検討しており全国的に広がりを見せる傾向にある。

Q 平成16年度の予算編成について

(学校教育費の増額)

A 今後も引き続き前向きに考えていく。



A 町内全体の学校水準の向上に貢献している。



Q 大瀬戸議員

通学区域の弾力化により、中学校の選択が可能となる、多くの生徒がこれを希望しているようである。しかししながら、この弾力化本来の目的とは違う理由で、通学区域の外の中学校へ入学を希望している

生徒が多くいるとの聞いた。どのような理由で弾力化を希望したのか。教育長は現状を把握しているか。

また、特定の学校に偏った入学希望がある状況をどのように捉えているか。今後の見通しと対応を含めた回答を求める。

A 西原教育長

弾力化希望の理由は「クラブ活動関係」が約5割、「友人関係」が約2割、「通学の距離」が1割程度になつており、特に問題があるとは捉えていない。各小中学校の校長とも連絡を取り合っているが、おおむね良好な学校運営がされているようである。弾力化が始まつて3年目を迎えるが、児童生徒、保護者の自主的選択精神の涵養と、学校制は教職員の意識改革

と魅力ある学校づくりに励み、町内全体の学校水準の向上に貢献していると考えている。弾力化は県内においても広島市・尾道市等が検討しており全国的に広がりを見せる傾向にある。

Q 通学区域の弾力化について

A 町内全体の学校水準の向上に貢献している。



Q 大瀬戸議員

通学区域の弾力化により、中学校の選択が可能となる、多くの生徒がこれを希望しているようである。しかししながら、この弾力化本来の目的とは違う理由で、通学区域の外の中学校へ入学を希望している

生徒が多くいるとの聞いた。どのような理由で弾力化を希望したのか。教育長は現状を把握しているか。

また、特定の学校に偏った入学希望がある状況をどのように捉えているか。今後の見通しと対応を含めた回答を求める。

A 西原教育長

弾力化希望の理由は「クラブ活動関係」が約5割、「友人関係」が約2割、「通学の距離」が1割程度になつており、特に問題があるとは捉えていない。各小中学校の校長とも連絡を取り合っているが、おおむね良好な学校運営がされているようである。弾力化が始まつて3年目を迎えるが、児童生徒、保護者の自主的選択精神の涵養と、学校制は教職員の意識改革

と魅力ある学校づくりに励み、町内全体の学校水準の向上に貢献していると考えている。弾力化は県内においても広島市・尾道市等が検討しており全国的に広がりを見せる傾向にある。

Q 通学区域の弾力化について

A 町内全体の学校水準の向上に貢献している。



Q 大瀬戸議員

通学区域の弾力化により、中学校の選択が可能となる、多くの生徒がこれを希望しているようである。しかししながら、この弾力化本来の目的とは違う理由で、通学区域の外の中学校へ入学を希望している

生徒が多くいるとの聞いた。どのような理由で弾力化を希望したのか。教育長は現状を把握しているか。

また、特定の学校に偏った入学希望がある状況をどのように捉えているか。今後の見通しと対応を含めた回答を求める。

A 西原教育長

弾力化希望の理由は「クラブ活動関係」が約5割、「友人関係」が約2割、「通学の距離」が1割程度になつており、特に問題があるとは捉えていない。各小中学校の校長とも連絡を取り合っているが、おおむね良好な学校運営がされているようである。弾力化が始まつて3年目を迎えるが、児童生徒、保護者の自主的選択精神の涵養と、学校制は教職員の意識改革

と魅力ある学校づくりに励み、町内全体の学校水準の向上に貢献していると考えている。弾力化は県内においても広島市・尾道市等が検討しており全国的に広がりを見せる傾向にある。

国会へ要望書を提出&公園整備の先進地を視察

1992年1月、議員12人が国会に要請を行った。この要請活動は毎年行っており、町としての願望を国会議員へ直接要望書を手渡すのが目的。今年の要望書の内容は次のとおり。

「就学援助費の国庫負担について」

義務教育を受けるために必要な費用に困っている場合、その費用について援助を受けられる制度がある。町はこれの費用の4分の1を国から援助を受けているが、「義務教育」という制度であることからも、全面的に国からの補助でこれを行うことへの要望書である。

翌日1月2日、栃木県の野木町を視察した。内容は公園整備についてである。東京都からの電車で北への時間短縮の位置にあり、都心部のベッドタウンとなつてゐる。人口、土地開発は比較的容

に伸びており、町内に余分の公園を所有している。

この野木町のあわやぐににおける公園整備について視察研修を行った。

町内に数多く点在する公園は町が計画的に設置した都市公園が16、民間の甲地開発等で同地内に設けられた他の公園が27あり、そのほとんどに亘り、手植え、草刈などを地元自治会や子供会等が手で管理している状況であった。また、現在整備中の野木町総合運動公園は約2000万円を予定している。これは熊野町の町民クラブや、町の町民体育館をあわせた敷地面積の約10倍の面積である。しかし用地取得には困難をきたし、計画通りに進んでこなかった現状である。

野木町は平地が多く、公園の整備等の

現状状況であるが、町民の居住環境を整備する行政の継続性は図を重視するものがある。当町においで視察社、中高地区街区公園を進めてくるが、熊野町が今後目指すまちづくり「三世代が住むもじ縁の生活創造都市」を実現するためには、いかづいた住環境の整備や重要な課題の一つであると感じられた。



公園整備を詳しく視察



11月25日、坂町安芸クリンセンターを文教厚生費預金が視察した。

熊野町で回収された可燃ゴミがどのように処理で処理されるのかを確認する」とが目的。

坂町の海岸線にある田の大きな建物（安芸クリンセンター）にて、安芸郡4町（府中・熊野・海田・坂）から出された可燃ゴミが集められ、焼却・分別される。センター蔵頭の説明では、可燃ゴミとして出されたゴミを焼却後には、相当量の余分な燃え残りのゴミ等が焼え残るとのことであった。あらためて分別収集の徹底の必要性を確認した。

わたりひと

時の移ろいの中で

前言地区

山頂に大きな三つの岩を残す三石山(海拔449m)が川角の南方にある。子供の頃はよく登つたものだが、先日幼友達の誘いで、半世紀ぶりに再び登る機会を得た。

山頂からは箱館・初浦地区を除く熊野町全境と、今は吳中の一部、かつての本庄村の一部が眺望できる。身近な変化には気付かないでいるが、

ところで、明治まで小さな独立した村だった川角と平谷は、その中間にある坊主山屋辺に県団地ができ、第三小学校や販賣店もできた。また、三石山のふもとに大小の住宅団地や第四小学校、町民体育馆、熊野高校等ができ、一帯

このときの合併目途は300戸以上とか、熊野村は大正7年、町制を施行し熊野町となる。次いで、昭和6年本庄村に編入する。(昭和の大合併)

江戸時代以前から、熊野も川角も平谷もそれぞれ単独の村だったが、明治22年川角、平谷、押込、苗代、橋原の5村が合併して本庄村（438戸）が誕生。（明治の大合併）

山原から眺める田園の変化は、刻んだ歴史と時の移ろいを思い出させてくれ、しばし往

日本中町村合併が叫ばれ工
いる平成の大合併、既に成建
したものあり、目下協議中の
ものあり、はたまた破談とな
つたものあり。

の変貌はすさまじい。かつて
辺境の地であつた川角・平谷
は、吳市や広島市の玄関とも
いえる位置になり、この地域
に熊野町の36%の人が暮ら
ている。

■三石山からの展望

マスメディアに一言

冀地地区
井上
感

八

昨今の報道は視聽率稼ぎと

犯罪者をあたかもスターのよ

うに取り扱つてゐるようと思ふ
るのは馬鹿だらうか。トクニ
ニュースで報じ、その上必
以止の手口を解説する。そ

育成しているのではないか。例えば最近ではオレオレレタ
ル、セイセイ、ハサウ、ふつう

り、コンビニ強盗、保険金強奪等々、報道価値を錯覚している。再犯防止、防衛に役立っている人も多いいると思

に一役かっているようでも思われる。

興味を引くためか粗鄙卑下
ソブか誇張氣味。時には俗に

ソブか誇張気味、時には俗に言う「やらせ」、冤罪の手口にけになつた例もあるようだ。

たまに開票率ゼロパー、セントで当確をうつ。何のための開票率か、先せずに基づいてうつす。

で当確をうつ。何のための賛
票か、先走りも甚だしいの

「笑う角には福来る」とはよく言つたもの。私は人間善人の説を信じ、明るく楽しい人生を送りたい。



筆の里スポーツクラブ 青竹踏み



あた
みんなで集まつて
動いりまじりよつて想ひだと
并ぶ、じゆくわせあひてつあす。
教訓の音たゞる樂つゝいに
動づいていたりたる「調子
が良くなつた」と聞いてく
ださるのとんちやれして
です。これからもみなさん
の健康づくのお手伝いを
していただき申します。
と、お詫びの講師の唐上さん。



熊野町民体育館
6854-7695

◆お問い合わせ先

議会による頭字

熊野町出身 東京在住
荒谷 大丘

表紙写真

スター駅伝出走者

グループ紹介



リズムに乗って、イッヂ二、イッヂ二!
手軽に出来る健康増進。
今回は「青竹踏み」の皆さんを
ご紹介します。

平成14年から新しく開設された教室です。現在は40人以上の方が登録され、毎週火曜日の午後に気持ちの良い汗を流されています。

「青竹」と聞かれて「うーんない」とかのる。「和やかのうか」とかねれる方々もちらりとしゃべりますが、「田園は一戸じこか」ですかね。あとは気軽に来てしまいながで。

世の中は高齢化です。立ても元気な身体を維持したいと思うのはみんなの願いだと思います。私達の身体は健わないでいるけど、どんどん筋肉が硬くなったり硬くなったり

平成14年から新しく開設された教室です。現在は40人以上の方が登録され、毎週火曜日の午後に気持ちの良い汗を道されていきます。

他にもエアロビクスの

ストレッチにもなりますよ。
青竹踏みの受講者のみなさ

あとがき

『やあおまえ、おまえの父はだ
んだにやねたしきを聞かまつた。
』の青竹読みを始められた。

きつかけはなんですか?
友人に説かれて始めました。
楽ししいし、いい運動になる
ので、教室が始まってから
は、ほとんど参加していま
す。

昨年の話になりますが、諸会広報についての研修会が行われ、広報委員全員で勉強をしてきました。広島県内の多くの町村の広報を見ていると、いろんな特長が見えてきます。オールカラーのもの、ページ数が20ページを越すもの、町民の声がたくさん掲載されているものなどなど。

●100円ショップで売った
じゅういちスティックのもので
十分ですから、気軽に運動
でもなんんですね。

は？

四庫全書

年齢を問わずに、誰もが自分の体に合わせて運動ができるところです。青竹だけではなくて、ボールを使った運動もありますので、全身の

● やはり一番は体が健康にならなくてはなりません。教室にいっても、机に向かって座っていると、腰や背中が痛くなったり、頭痛になってしまったりする。机に向かって座っていると、腰や背中が痛くなったり、頭痛になってしまったりする。机に向かって座っていると、腰や背中が痛くなったり、頭痛になってしまったりする。

● やはり一番は体が健康にならなくてはなりません。教室にいっても、机に向かって座っていると、腰や背中が痛くなったり、頭痛になってしまったりする。机に向かって座っていると、腰や背中が痛くなったり、頭痛になってしまったりする。机に向かって座っていると、腰や背中が痛くなったり、頭痛になってしまったりする。

結果は合せた「ペーパーラット」。
青や緑の紙製マジカーネを運
してから、元気よく楽しんで、
じる園さんの姿がとても印象
的だった。

そんな日が来る日を期されて
今回の議会よりから、少しづつではありますが改善をしていき、みなさんからのアドバイス等を積極的に受け入れられるよう努力していくたいと思つてねます。

年に四回の広報紙ではあります
が、これから1年間、ご愛読
いただきますようお願いします。